

「中小企業における災害等への取組状況(事業継続計画(BCP))について」

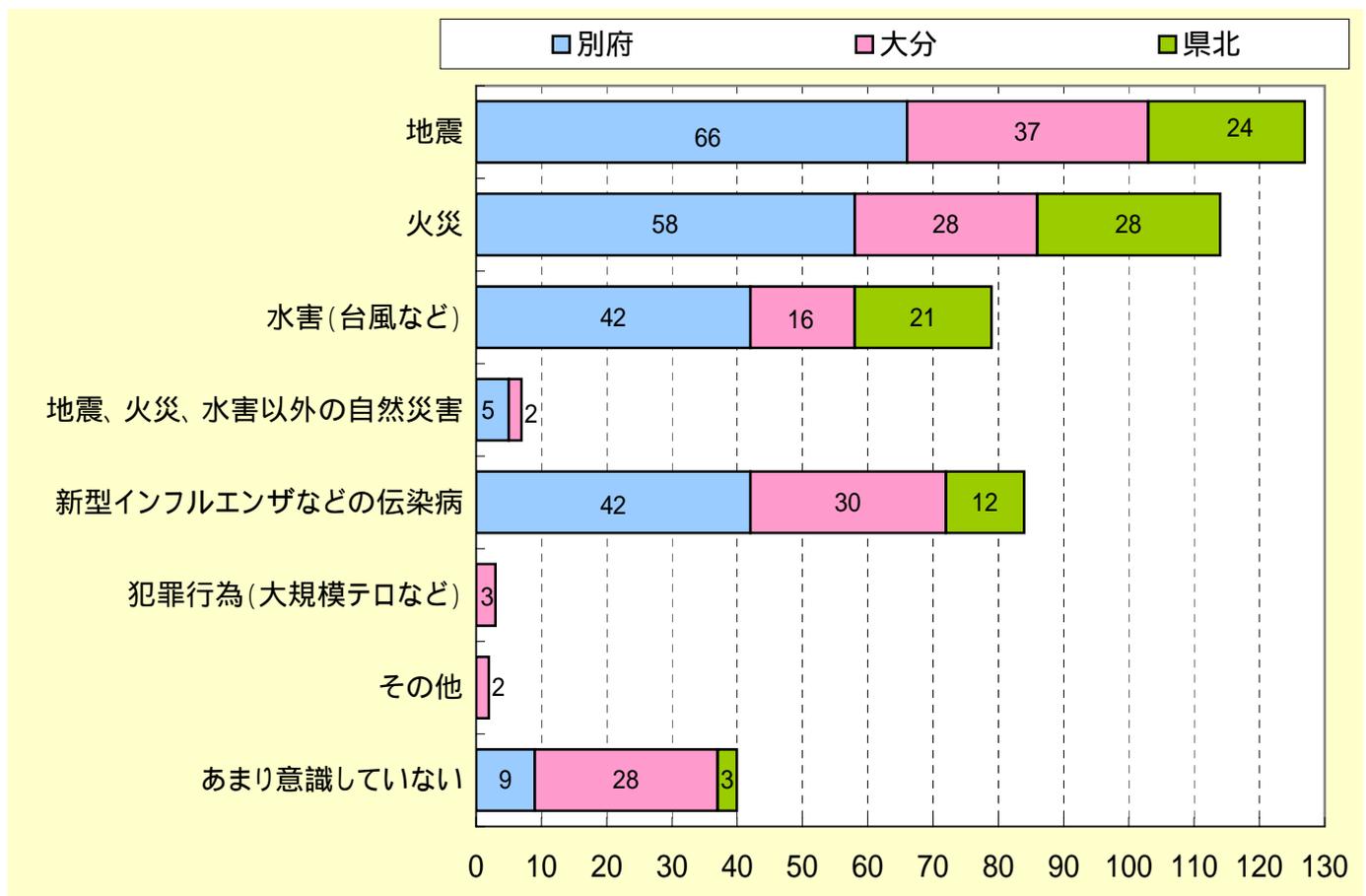
2009年7～9月期 景気動向調査

(調査先: 215先)

問1. 「災害大国」といわれる日本において、あらかじめ、緊急時のための心構えや準備をすることが必要といわれています。普段、どのような災害をもっとも意識していますか。それぞれ3つ以内で選んでお答え下さい。

(選択項目より3つ以内回答)

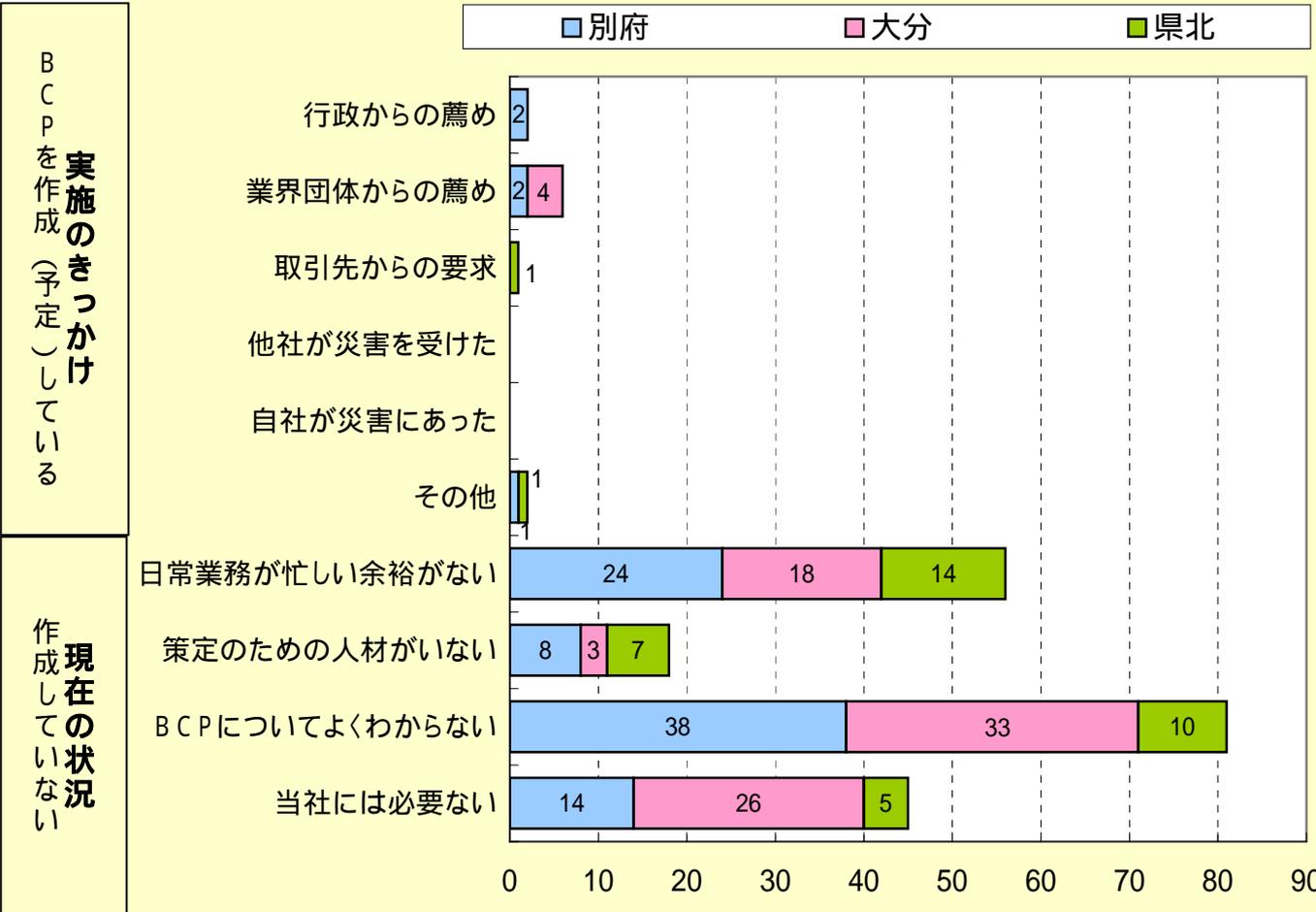
	別府	大分	県北	合計
地震	66	37	24	127
火災	58	28	28	114
水害(台風など)	42	16	21	79
地震、火災、水害以外の自然災害	5	2	0	7
新型インフルエンザなどの伝染病	42	30	12	84
犯罪行為(大規模テロなど)	0	3	0	3
その他	0	2	0	2
あまり意識していない	9	28	3	40
合計	222	146	88	456



問2. 災害や伝染病などの緊急時における業務の早期復旧のために、「事業継続計画(BCP)」の作成が有効とされています。事業継続計画(BCP)を作成(予定を含みます)している場合は、そのきっかけについて一つ選んでください。
また、作成していない場合は現在の状況について一つ選んでください。

(選択項目より1つ回答)

		別府	大分	県北	合計
BCPを作成(予定)している 実施のきっかけ	行政からの薦め	2	0	0	2
	業界団体からの薦め	2	4	0	6
	取引先からの要求	0	0	1	1
	他社が災害を受けた	0	0	0	0
	自社が災害にあった	0	0	0	0
	その他	1	0	1	2
	合計	5	4	2	11
作成していない 現在の状況	日常業務が忙しく余裕がない	24	18	14	56
	策定のための人材がない	8	3	7	18
	BCPについてよくわからない	38	33	10	81
	当社には必要ない	14	26	5	45
	合計	84	80	36	200

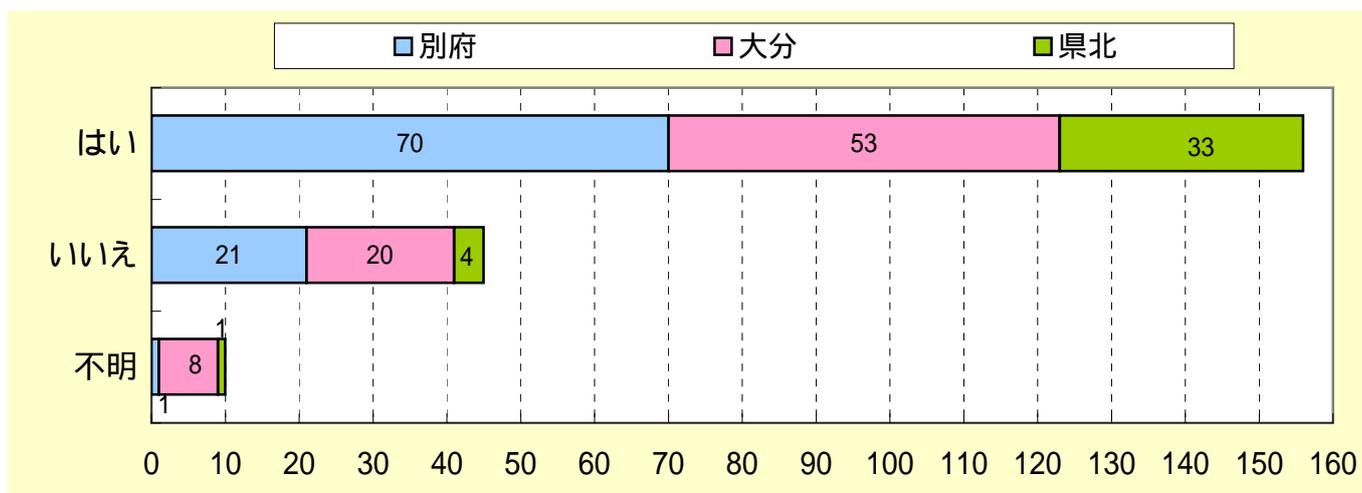


問3. 災害時の対策(人的資源などの状況)について、下記の中から、それぞれ1つずつお答えください。

経営者が不測の事態で不在となった場合、代わりの者がいる

(選択項目より1つ回答)

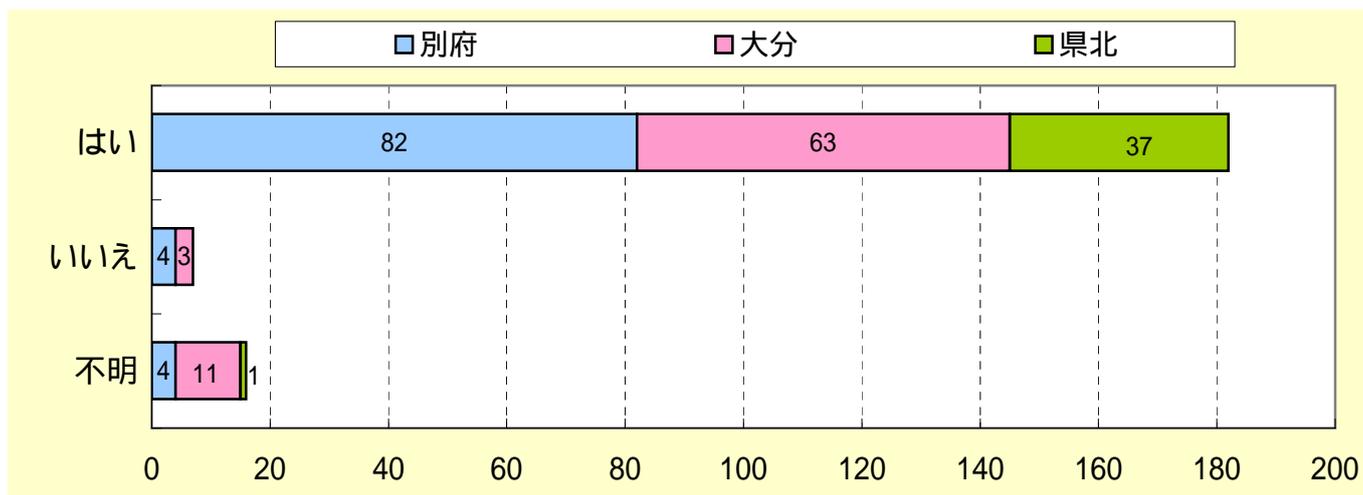
	別府	大分	県北	合計
はい	70	53	33	156
いいえ	21	20	4	45
不明	1	8	1	10
合計	92	81	38	211



緊急事態が起こった場合、従業員と連絡を取り合うことができる

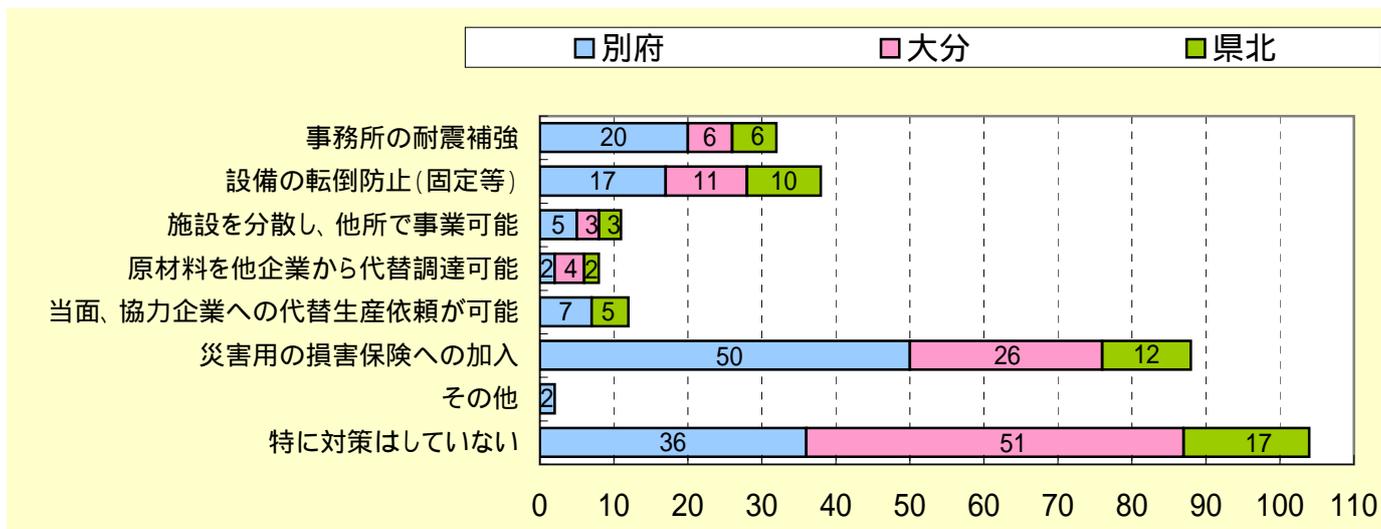
(選択項目より1つ回答)

	別府	大分	県北	合計
はい	82	63	37	182
いいえ	4	3	0	7
不明	4	11	1	16
合計	90	77	38	205



問4. 貴社における災害時の対策(建物・設備などの状況)についてお聞きします。大規模地震で自社や取引先が被災した場合に備え、どのような対策をしていますか。下記の中から3つ以内を選んでお答えください。
(選択項目より3つ回答)

	別府	大分	県北	合計
事務所の耐震補強	20	6	6	32
設備の転倒防止(固定等)	17	11	10	38
施設を分散し、他所で事業可能	5	3	3	11
原材料を他企業から代替調達可能	2	4	2	8
当面、協力企業への代替生産依頼が可能	7	0	5	12
災害用の損害保険への加入	50	26	12	88
その他	2	0	0	2
特に対策はしていない	36	51	17	104
合計	139	101	55	295



問5. 災害対策として、現預金を常に一定程度保有することが望ましいとされています。貴社では、現預金をどの程度保有していますか。下記の中から1つを選んでお答え下さい。
なお、お答えの際は、現預金の保有が最も少ない時期(売掛金の回収直前など)を想定してください。
(選択項目より1つ回答)

	別府	大分	県北	合計
売上げの3か月分以上	13	19	4	36
売上げの1～3か月分	24	18	14	56
売上げの2週間分～1か月分	21	8	6	35
売上げの2週間分未満	10	12	3	25
ほとんど保有していない	16	16	5	37
把握していない	6	10	5	21
合計	90	83	37	210

